
山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター

センターだより 第65号（通巻第132号）

2008年1月31日
山梨大学教育人間科学部
附属教育実践総合センター
TEL：055-220-8325，FAX：055-220-8790
E-mail：jissen@sazanka.aj3.yamanashi.ac.jp
URL：http://www.cer.yamanashi.ac.jp/

■ 第5回教育臨床研究会のお知らせ

2月27日(水) 10時半より山梨大学附属特別支援学校の金丸実奈江教諭（本学大学院生）を講師に、第5回教育臨床研究会「幼稚園の先生方と連携した、集中が持続しない幼児への支援」を予定しています。申し込みは不要です。ご関心のある方はどうぞ直接会場（J号館5F多目的教室）にお出かけください。

■ 第3回学内教育相談協議会のお知らせ（日程・会場が変わりました。）

前号で第3回学内教育相談協議会開催を平成20年2月27日（水）とお伝えしましたが、都合により3月5日（水）16時より行います。会場はJ号館4F授業研究演習室です。今年度から開始された「地域連携 子どもと親と教師のための教育相談事業」の現況報告や教育相談全般について意見交換などを予定しています。教育相談スタッフの先生方、ご関心をお持ちの方々の参加をお待ちしております。

■ 「教師のための教育相談」の報告書に関するお願い

教育相談を実施した方は報告書の提出をお願いします。報告用紙は庶務事務室入り口左手の共通レターケースの中にあります。提出は随時受け付けておりますので、鳥海のレターケース（障害児教育講座）にお入れください。

■ 第18回 教育フォーラムのお知らせ

文部科学省は、新しい学習指導要領について、小中学校は2008年3月に、高等学校は同年5月に告示するとしています。この新しい学習指導要領の基本的な考え方の大きな柱は、「知識を習得し、活用する力の確立」であるとされています。これからの子どもたちにつけたい力としての「活用力」とはどんな力なのでしょうか、またどのように育てていったらいいのでしょうか。

今回の教育フォーラムでは、「これからの子どもたちにつけたい力」をテーマに、研究者の立場から、教育行政の立場から、そして、学校現場の実態や先行する実践を踏まえて、パネラーの方々の思いを語っていただきながら、「活用力」の向上を目指して、学校で、家庭で、地域社会でどのような取り組みを進めていったらよいか、参加者の皆様と共に意見交流の場をもちたいと考えています。

【主題】 これからの子どもたちにつけたい力
～活用力の向上を目指して～

【日時】 平成20年 2月 9日(土) 午後2:00～4:30 (受付1:30～)

【会場】 山梨大学 教育人間科学部 J号館 A会議室

【パネリスト】 ○ 山梨大学教育人間科学部理科教育講座 教授 堀 哲夫
○ 山梨県教育庁義務教育課 主幹 堀之内 睦男
○ 甲府市立大里小学校 校長 桜林 俊一
○ 山梨市立山梨南中学校 校長 雨宮 亘
○ 山梨県立峡南高等学校 教諭 朱膳寺 利枝

【司会】 ○ 山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター
客員教授 永田 徹

【入場料】 無料

【対象者】 教員 学生 大学等の研究者 県内外の教育関係者 一般市民

【主催】 山梨大学教育人間科学部

【後援】 山梨県教育委員会 甲府市教育委員会

【お問い合わせ先】

山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター(事務室)

TEL 055--220--8325 FAX 055--220--8790

【駐車場】 当日、駐車場が使用できます。駐車場担当者もおりますので、ご利用の方は、教育人間科学部の北門から、構内にご入場ください。